

令和5年度（令和5年4月～令和6年3月） 延べ利用者人数、稼働率平均一覧

		基準人数	延べ利用者人数		稼働率	
			R4	R5	R4	R5
かおる園	特養	36,500	30,084	25,604	82.4%	70.2%
	短期	2,190	2,154	2,281	98.4%	104.2%
	デイ	7,800	6,282	6,271	80.5%	80.5%
ハーブ	ケア	18,250	18,129	17,865	99.3%	97.9%
	特定	6,570	6,296	6,458	95.8%	98.3%
リハ		10,320	6,186	6,385	60.0%	62.0%
陽だまり	GH	6,570	6,374	6,244	97.1%	95.0%
	小規模	10,585	9,745	10,166	92.1%	96.1%
ひかり		13,181	10,798	9,905	82.0%	75.2%
ここ		3,189	2,353	2,481	73.8%	77.8%
ピンネ		21,900	20,345	19,814	92.9%	90.5%
あおば		9,150	8,715	8,842	95.2%	96.6%
フレーバー		6,456	4,783	4,657	74.1%	72.2%
シナジー		6,456	485	1,245	8.2%	19.3%
虹	相談	840	439	485	52.3%	57.7%
	居宅	840	704	625	83.8%	74.4%

令和5年度 第4四半期

事業目標と結果 (事業所名：特別養護老人ホームかおる園)

(令和5年度 運営ビジョン・運営方針)

運営 ビジョン	ホテルのように楽しくステイ	令和5年度の 具体的な方針	退所・退職を減らし、入所・入職を増やす。
------------	---------------	------------------	----------------------

(全体総括)

大規模改修工事の内容が屋内の工事になり、利用者にとっては入浴場所をデイスサービスに切り替えたり、生活場所の移動（引っ越し）、騒音や粉塵等で多大なご迷惑をお掛けしてしまいましたが、無事完成を迎えることができた。あわせて取り入れたICT（機器、システム）をこれから切り替えたり使用定着を早急にすすめながら、サービス向上のために活用していきたいと考えている。

項 目	仲間の視点	お客様の視点	ビジネスの視点
運営方針	ベクトルを合わせた仲間を増やす。	健康な心と身体づくりをケアする。	定員回復
KPI 重要業績 評価指標	あと+5人	アウトカム評価 利用者のできることが 増えた件数	事業収入 411,500,000円以上
達成方法 KPI達成に 向けた プロセス	①フロア間で協力して時間外を削減する。 ②コンパなど交流機会を設ける。 ③フロアの特徴をつくる。 ④実習受入を行う。 ⑤求人採用に向けて手法も含め計画する。	①ICT活用 ②オペレーション見直し ③リスクマネジメント ④スキン・オーラルケア ⑤外部研修	新規受入を計画的にすすめる。 稼働率アップ。
結果	①改修工事等による移動と片付け、掃除で結果は一時的に悪くなった。 ②③④実績なし。 ⑤ハローワークから1件入職あり。	①データ登録準備中 ②改修工事等で見直せず。 ③振興局報告なし。 ④褥瘡2名、危険9名 ⑤未実施	入院、そこからの退所が減らず、新規入所があっても全体数が増えて行かなかった。 新規契約6名（退所6名） 入院延人数 （225人、115人、190人）
次年度へ 向けて	①生産性向上加算取得に向けてデータ収集する。 ②新入職員や特定技能外国人を迎えた際に行っていく。 ③3つのフロア体制から2分割に再度変更する。 ④受入予定ができた。 ⑤求人媒体への掲載サービスを利用していく。	①システムの切り替えや機器の使用定着を早急にすすめる。 ②左記③により食事場所や業務分担を変更。 ③内部カメラを検証材料に用いる。 ④⑤介護力向上、口腔ケアやポジショニング研修、マットレス変更の検討等を行っていく。	採算改善のため、相談職は営業、専門職や看護職は入院につながらないための助言フォロー、介護職は安全な介護技術をもってケアにあたる等、それぞれが取り組むべきアクションを決め、目標達成に向かっていく。

【運営報告】

事業所名： 特別養護老人ホームかおる園

項 目	年度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
基準人数		3,000	3,100	3,000	3,100	3,100	3,000	3,100	3,000	3,100	3,100	2,800	3,100	36,500
延利用人数	R4	2,861	2,900	2,721	2,724	2,733	2,513	2,489	2,381	2,348	2,330	1,946	2,138	30,084
	R5	2,076	2,107	2,108	2,196	2,251	2,152	2,296	2,317	2,114	1,998	1,949	2,040	25,604
稼働率	R4	95.4%	93.5%	90.7%	87.9%	88.2%	83.8%	80.3%	79.4%	75.7%	75.2%	69.5%	69.0%	82.4%
	R5	69.2%	68.0%	70.3%	70.8%	72.6%	71.7%	74.1%	77.2%	68.2%	64.5%	69.6%	65.8%	70.2%
事業活動収入計	R4	32,280	32,639	31,776	31,123	30,701	28,279	29,098	27,976	26,774	28,672	23,218	24,475	347,013
	R5	23,626	24,073	24,287	25,458	27,273	24,928	26,240	24,751	24,105	22,651	22,038	421,209	690,638
当期資金収支差額		-8,077	-10,488	-6,387	-8,121	-4,289	-5,325	-5,420	-7,901	-9,555	-9,368	-9,300	124,557	40,326
職員数	40時間	41	41	41	41	41	40	38	38	38	38	37	37	-
	パート	14	14	15	15	15	15	14	14	14	14	14	14	-

会議

会議名	開催日	参加者	主な議題
職員会議①	1/10	長田、河村、上郡、瀧澤、大路、山下、平、高橋、辻	・ 預り金やレシート等の取扱いについて ・ 改修工事スケジュールについて ・ 稼働状況について ・ シフト体制の内容について
職員会議②	1/23	長田、上郡、瀧澤、大路、山下、平、高橋	・ 改修工事関係について ・ 稼働状況について ・ 勤怠管理について ・ 家族面会や入浴について
職員会議①	2/7	長田、河村、上郡、瀧澤、大路、山下、平、高橋	・ 連絡事項 ・ 改修工事関係 ・ 稼働、今後の見通しについて
職員会議②	2/20	長田、河村、上郡、瀧澤、大路、山下、平、高橋、辻	・ 職員の動向について ・ 改修工事関係 ・ 稼働、今後の見通しについて
職員会議①	3/6	長田、河村、上郡、瀧澤、大路、山下、平、高橋	・ 特定技能外国人の受け入れについて ・ 新年度体制について ・ 連絡事項
職員会議②	3/19	長田、河村、上郡、大路、山下、平、高橋、辻	・ 特定技能外国人の受け入れについて ・ 新年度体制について ・ トランスポートサービスについて

委員会

委員会名	開催日	参加者	主な議題
感染症予防委員会	1/10	長田、高橋、上郡、瀧澤、大路、林	・ 感染症流行情報 ・ 感染時の勤務対応について ・ コロナ感染対策について
事故防止委員会	1/10	長田、上郡、瀧澤、大路、林	・ 緊急時の対応マニュアル更新 ・ 事故、ヒヤリハット件数 ・ インシデント、事故の状況精査とその後の対応
褥瘡予防 医療的予防ケア委員会	1/10	長田、瀧澤、大路、林、赤沼	・ 利用者状況の確認 ・ リスクの高い利用者について ・ 栄養面、入浴について
高齢者虐待防止 身体拘束適正化委員会	1/16	上郡、小杉山、木下、内藤、野呂	・ 虐待逮捕案件ニュースの情報共有 ・ 内部研修の計画 ・ 各フロア目標の確認、助言
衛生委員会	1/16	長田、上郡、西川、小杉山、木下、野呂	・ 内部研修の評価について ・ 改修工事中の中での整理整頓について
給食委員会	1/16	上郡、小杉山、野呂、木下、内藤、田湯、林、勝山、GH毛利	・ 腸活対象者の状況 ・ オリゴ糖使用者の状況 ・ 行事食、その他
感染症予防委員会	2/7	長田、高橋、上郡、瀧澤、大路、山下、林	・ 感染症流行情報 ・ 元の面会方式に戻すためのルールについて ・ 換気扇フィルターの掃除について
事故防止委員会	2/7	長田、上郡、瀧澤、大路、山下、鎌田、林	・ 緊急時の対応マニュアル更新 ・ 事故、ヒヤリハット件数 ・ インシデント、事故の状況精査とその後の対応
褥瘡予防 医療的予防ケア委員会	2/7	長田、上郡、瀧澤、大路、山下、林、門田	・ 利用者状況の確認 ・ リスクの高い利用者について ・ 栄養面、入浴について

委員会

委員会名	開催日	参加者	主な議題
高齢者虐待防止 身体拘束適正化委員会	2/20	長田、上郡、小杉 山、山下、木下、 内藤	・虐待逮捕案件ニュースの情報共有 ・各フロア目標の確認、助言
衛生委員会	2/20	長田、上郡、大 路、西川、小杉 山、鎌田、木下、 山下	・内部研修のアンケート結果考察 ・次年度に向けての計画
給食委員会	2/20	長田、上郡、小杉 山、山下、木下、 内藤、鎌田、林、 勝山、GH村山、 GH毛利	・腸活対象者の状況 ・オリゴ糖使用者の状況 ・行事食、その他 ・厨房改修工事中の食事について
活動向上委員会	2/27	上郡、小暮、吉 中、小岩、中畑、 辻	・入所者状況表の統計から ・内部研修の在り方について
感染症予防委員会	3/6	長田、上郡、平、 瀧澤、大路、山 下、林	・感染症流行情報 ・今年度の感染症対策反省 ・次年度に向けて
事故防止委員会	3/6	長田、上郡、平、 瀧澤、大路、山 下、高橋、林、西 垣	・緊急時の対応マニュアル更新 ・事故、ヒヤリハット件数 ・インシデント、事故の状況精査とその後の対応
褥瘡予防 医療的予防ケア委員会	3/6	長田、上郡、瀧 澤、大路、山下、 林、西垣	・利用者状況の確認 ・リスクの高い利用者について ・栄養面、入浴について
衛生委員会	3/19	長田、平、上郡、 高橋、山下、瀧 澤、西川、大路	・改修工事終了後の園内巡視
給食委員会	3/19	上郡、小杉山、山 下、武田、林、勝 山、GH毛利	・腸活対象者の状況 ・オリゴ糖使用者の状況 ・行事食、その他、今年度の反省

令和5年度（1月～3月） 研修

事業所名：特別養護老人ホームかおる園

研修

[illegible]

令和5年度 第4四半期

事業目標と結果 (事業所名：デイサービスセンターかおる園)

(令和5年度 運営ビジョン・運営方針)

運営 ビジョン	在宅複合ハイブリッド・ケアの実現	令和5年度の 具体的な方針	在宅サービスを併設し、同じ情報をもった職員が横断的にケアにあたる高機能デイサービスに進化する。 (通所＋短期＋※訪問＋※居宅)
------------	------------------	------------------	--

(全体総括)

1月いっぱい改修工事が完了、特に浴場の設備機能が向上したため入浴時間の効率が高まり全体のサービス提供時間に余裕ができた。 ご家族と紙面での連絡のやり取りから、一部の世帯だけでもスマートフォンアプリでの連絡ツールも導入した。返信などいただける場合もあり、今後職員側の記録システムもついているため利用は拡大していくと思われる。
--

項 目	仲間の視点	お客様の視点	ビジネスの視点
運営方針	ベクトルを合わせた仲間を増やす。	通所＋短期 情報を共有した職員がケアする	今期売上予算と利益予算を達成する
KPI 重要業績 評価指標	あと+3人	顧客満足度評価 (新たな体制開始から)	事業収入 56,800,000円以上
達成方法 KPI達成に 向けた プロセス	①新規事業へのチャレンジ 枠組みづくり ②求人採用に向けて手法も含め計画する。	①ICT活用 ②短期入所業務併合 ③外部研修 ④認知症介護 ⑤設備更新	新規受入
結果	①ショートステイ業務(新規契約や送迎)の同行や実施を継続している。 ②新年度までに専門職の求人の必要があり、求人媒体サービスの利用を決めた。	①アプリ登録完了 ②左記① ③報酬改定のオンライン解説研修を受講した。 ④1名受講済み。 ⑤工事完了	新規契約4名(終了5名)
次年度へ 向けて	①今後も協力して業務を行っていく。 ②現職者から紹介していただけないか、見込めそうな方がいればあたっていただく。	①74件中19件のご家族様にアプリの利用登録をして頂いた。 ②左記① ③理解を深めるため、報酬改定のオンライン解説研修を受講する。 ④1名受講予定	介護度が高い方は週の利用日数も多いが、そのぶん短期利用も重複していることも多く、短期の利用が増えたり入所・入院等で終了になると一気に延人数が減少するリスクがある。 常に新規の紹介が得られるように他事業所と差別的な取り組みを考えていく。

【運営報告】

事業所名： デイサービスセンター/短期入所かおる園

項 目	年度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
基準人数（デイ）		630	660	660	630	690	660	630	660	660	660	600	660	7,800
基準人数（短期）		180	186	180	186	186	180	186	180	186	186	168	186	2,190
延利用人数（デイ）	R4	571	417	614	605	617	612	527	322	426	489	501	581	6,282
	R5	477	543	543	549	524	519	544	548	526	474	506	518	6,271
延利用人数（短期）	R4	197	221	225	182	139	144	181	156	193	157	163	196	2,154
	R5	161	202	262	220	203	247	193	140	122	170	173	188	2,281
稼働率（デイ）	R4	90.6%	63.2%	93.0%	96.0%	89.4%	92.7%	83.7%	48.8%	64.5%	74.1%	83.5%	88.0%	80.6%
	R5	75.7%	82.3%	82.3%	87.1%	75.9%	78.6%	86.3%	83.0%	79.7%	71.8%	84.3%	78.5%	80.5%
稼働率（短期）	R4	109.4%	118.8%	125.0%	97.8%	74.7%	80.0%	97.3%	86.7%	103.8%	84.4%	97.0%	105.4%	98.4%
	R5	89.4%	108.6%	145.6%	118.3%	109.1%	137.2%	103.8%	77.8%	65.6%	91.4%	103.0%	101.1%	104.2%
事業活動収入計（デイ）	R4	4,952	3,544	5,733	5,295	5,278	5,466	4,646	2,690	3,705	4,818	4,240	5,376	55,741
	R5	4,285	4,570	4,569	4,765	4,591	4,517	4,715	4,637	4,553	4,553	4,553	4,553	54,859
事業活動収入計（短期）	R4	2,157	2,422	2,277	2,074	1,921	2,201	2,736	1,919	2,064	2,262	1,802	2,130	25,964
	R5	1,749	2,307	2,986	2,596	2,415	2,787	2,220	1,625	896	896	896	896	22,270
当期資金収支差額（デイ）		264	-34	179	-25	46	106	-84	219	-221	-808	-526	3,845	2,961
当期資金収支差額（短期）		520	912	1,649	1,206	1,121	1,464	866	348	-403	511	536	1,947	10,677
職員数	40時間	5(2)	4(2)	5(2)	5(2)	5(2)	5(2)	5(2)	5(2)	5(2)	5(2)	5(2)	5(2)	-
	パート	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	-

会議

会議名	開催日	参加者	主な議題
職員会議①	1/10	長田、河村、上郡、瀧澤、大路、山下、平、高橋、辻	・ 預り金やレシート等の取扱いについて ・ 改修工事スケジュールについて ・ 稼働状況について ・ シフト体制の内容について
職員会議②	1/23	長田、上郡、瀧澤、大路、山下、平、高橋	・ 改修工事関係について ・ 稼働状況について ・ 勤怠管理について ・ 家族面会や入浴について
職員会議①	2/7	長田、河村、上郡、瀧澤、大路、山下、平、高橋	・ 連絡事項 ・ 改修工事関係 ・ 稼働、今後の見通しについて
職員会議②	2/20	長田、河村、上郡、瀧澤、大路、山下、平、高橋、辻	・ 職員の動向について ・ 改修工事関係 ・ 稼働、今後の見通しについて
職員会議①	3/6	長田、河村、上郡、瀧澤、大路、山下、平、高橋	・ 特定技能外国人の受け入れについて ・ 新年度体制について ・ 連絡事項
職員会議②	3/19	長田、河村、上郡、大路、山下、平、高橋、辻	・ 特定技能外国人の受け入れについて ・ 新年度体制について ・ トランスポートサービスについて

委員会

委員会名	開催日	参加者	主な議題
感染症予防委員会	1/10	長田、高橋、上郡、瀧澤、大路、林	・ 感染症流行情報 ・ 感染時の勤務対応について ・ コロナ感染対策について
事故防止委員会	1/10	長田、上郡、瀧澤、大路、林	・ 緊急時の対応マニュアル更新 ・ 事故、ヒヤリハット件数 ・ インシデント、事故の状況精査とその後の対応
衛生委員会	1/16	長田、上郡、西川、小杉山、木下、野呂	・ 内部研修の評価について ・ 改修工事中の中での整理整頓について
給食委員会	1/16	上郡、小杉山、野呂、木下、内藤、田湯、林、勝山、GH毛利	・ 腸活対象者の状況 ・ オリゴ糖使用者の状況 ・ 行事食、その他
感染症予防委員会	2/7	長田、高橋、上郡、瀧澤、大路、山下、林	・ 感染症流行情報 ・ 元の面会方式に戻すためのルールについて ・ 換気扇フィルターの掃除について
事故防止委員会	2/7	長田、上郡、瀧澤、大路、山下、鎌田、林	・ 緊急時の対応マニュアル更新 ・ 事故、ヒヤリハット件数 ・ インシデント、事故の状況精査とその後の対応
衛生委員会	2/20	長田、上郡、大路、西川、小杉山、鎌田、木下、山下	・ 内部研修のアンケート結果考察 ・ 次年度に向けての計画
給食委員会	2/20	長田、上郡、小杉山、山下、木下、内藤、鎌田、林、勝山、GH村山、GH毛利	・ 腸活対象者の状況 ・ オリゴ糖使用者の状況 ・ 行事食、その他 ・ 厨房改修工事中の食事について
感染症予防委員会	3/6	長田、上郡、平、瀧澤、大路、山下、林	・ 感染症流行情報 ・ 今年度の感染症対策反省 ・ 次年度に向けて

委員会

委員会名	開催日	参加者	主な議題
事故防止委員会	3/6	長田、上郡、平、瀧澤、大路、山下、高橋、林、西垣	・緊急時の対応マニュアル更新 ・事故、ヒヤリハット件数 ・インシデント、事故の状況精査とその後の対応
衛生委員会	3/19	長田、平、上郡、高橋、山下、瀧澤、西川、大路	・改修工事終了後の園内巡視
給食委員会	3/19	上郡、小杉山、山下、武田、林、勝山、GH毛利	・腸活対象者の状況 ・オリゴ糖使用者の状況 ・行事食、その他、今年度の反省

令和5年度（1月～3月） 行事

事業所名：デイサービスセンターかおる園

行事

行事名	開催日	参加人数	参加者
新年もちつき会	1/9	利用者 21名 職員 8名	当日利用者 当日勤務者
2月だよ全員もちつき会	2/20	利用者 21名 職員 7名	当日利用者 当日勤務者
改修完了お祝いもちつき会	3/20	利用者 21名 職員 5名	当日利用者 当日勤務者

令和5年度 第4四半期

事業目標と結果 (事業所名：ハーブガーデン新十津川)

(令和5年度 運営ビジョン・運営方針)

運営 ビジョン	「やりたい！」を実現 し続ける100歳集団	令和5年度の 具体的な方針	元気な100歳を増やす計画の初年度としてパワーリハビリマシンを導入。 入居者が実際に取り組み、その効果を実感する。 そのためにパワーリハビリの理論的な知識と技術を身につける。
------------	--------------------------	------------------	---

(全体総括)

5月にコロナウィルス感染症が5類へ移行となった時点で平常時は全ての行動制限をなくし、ケアハウス本来の姿を取り戻すため、常に感染予防と健康管理に留意し過ごしてきた1年であった。燃料及び物価等の高騰による煽りで予定していたリハビリマシン購入は見送らざるを得ない状況となったが、代わるものとして「楽しみを原動力」とした心身機能維持向上「夢をかなえるプロジェクト」と称した入居者お一人お一人の希望を叶えるための取組みや公園などへ出向いてウォーキングを楽しむ「お散歩サークル」、「ハーブカフェ」の開店とカフェに対する社協ボランティアとの連携など新しい切り口での取組みを実現することができた。入居者自らが企画の日程調整や参加者をまとめる行動が出現し、最終的に「目指すハーブガーデン」に一步近づいたとも言える令和5年度であった。更に活気が増すよう次年度も試行錯誤で取り組みたい。

項 目	仲間の視点	お客様の視点	ビジネスの視点
運営方針	仲間同士認め合いハーブで働くことが楽しいと言える	やりたいことに挑戦 できて楽しい暮らしが送れる	空き部屋を作らない 入院者を出さない
KPI 重要業績 評価指標	職員アンケートで 自己肯定感80点以上	楽しさアンケートで 80点 あきらめていたこと への挑戦50人	毎月1日満床 心身機能低下による入院者・ 退去者をださない
達成方法 KPI達成に 向けた プロセス	メッセージカードでプラスの 言葉を伝えあう 思いを「語ろう会」の開催	パワーリハビリを中心に 心身機能・意欲向上のための 取り組みを実施 個別支援シートの活用で 個々の強みにアプローチ	待機者を増やすための営業活 動 心身機能低下防止のため の取り組み 日々の健康観察の強化
結果	7月結果) 平均80点 (1月結果) 平均75点	80点以上：20人/43人 50～79点：18人/43人 49点以下：5人/43人 (5月実施結果)	(退居理由) 身体機能低下→0名 (R4年度3 名) 認知機能低下→7名 (R4年度3名) その他病気等→4名 (R4年度5名)
次期へ向けて	11月にパート職員が退職。人員 基準を満たしていることから補 充をせずに夜勤などの勤務形態 を現状に合わせ変更、日中業務 の効率化等を開始したが「一人 いなくなった」ことに職員の不 安な思いが伝わった。それでも 前向きに業務改善に取り組む姿 勢はハーブガーデン職員の素晴 らしい能力である。次年度はさ らに「達成感」を感じられる仲 間づくりをテーマに取り組む。	個々に合わせた柔軟な新しい取 組みを実施し、夢をかなえる プロジェクトは全員達成できた が、5月に楽しさアンケートを 実施したきり後半で実施できな かった。次年度は取り組み結果 の指標として、アンケートの実 施時期を工夫する。	身体機能維持への対策は良い結 果となったが、認知機能低下を 防ぐための対策強化が必要だ ということが表面化された。次 年度は身体機能維持の対策も取 りつつ、認知症対策を柱に取り 組む。

【運営報告】

事業所名： ハーブガーデン新十津川

項 目	年度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
基準人数（ケア）		1,500	1,550	1,500	1,550	1,550	1,500	1,550	1,500	1,550	1,550	1,400	1,550	18,250
基準人数（特定）		540	558	540	558	558	540	558	540	558	558	504	558	6,570
延利用人数（ケア）	R4	1,495	1,532	1,500	1,550	1,550	1,500	1,550	1,500	1,550	1,505	1,378	1,519	18,129
	R5	1,478	1,506	1,500	1,521	1,550	1,475	1,523	1,500	1,518	1,483	1,324	1,487	17,865
延利用人数（特定）	R4	540	558	540	558	550	489	553	477	515	503	476	537	6,296
	R5	540	557	538	556	550	521	549	540	546	536	492	533	6,458
稼働率（ケア）	R4	99.7%	98.8%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	97.1%	98.4%	98.0%	99.3%
	R5	98.5%	97.2%	100.0%	98.1%	100.0%	98.3%	98.3%	100.0%	97.9%	95.7%	94.6%	95.9%	97.9%
稼働率（特定）	R4	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	98.6%	90.6%	99.1%	88.3%	92.3%	90.1%	94.4%	96.2%	95.8%
	R5	100.0%	99.8%	99.6%	99.6%	98.6%	96.5%	98.4%	100.0%	97.8%	96.1%	97.6%	95.5%	98.3%
収入（ケア）	R4	6,815	6,822	6,807	6,704	6,700	6,567	7,070	6,865	7,232	7,773	6,745	8,245	84,342
	R5	6,970	6,672	6,761	6,628	7,183	6,818	7,050	7,067	7,044	28,357	7,082	8,553	106,184
収支差額（ケア） （単位：千円）		306	-1,284	556	427	1,025	859	286	785	-524	21,784	515	-21,314	3,420
収入（特定） （単位：千円）	R4	3,170	3,281	3,369	3,214	3,660	3,071	3,464	2,919	2,522	3,533	2,823	3,161	38,187
	R5	3,130	3,204	3,085	3,152	3,167	3,027	2,988	3,337	3,222	3,033	2,449	3,295	37,088
収支差額（特定） （単位：千円）		-33	-215	-214	-862	-274	-282	-258	49	138	-47	-635	1,934	-699
職員数	40時間	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9	-
	パート	8	8	9	9	8	8	8	8	7	7	7	7	-

会議

会議名	開催日	参加者	主な議題
給食会議	1/11	久保田、西島 GH：齋藤、山田	・食事の振り返り ・今後の行事食・誕生日食 ・残菜調査 ・その他
職員会議	1/15	久保田、丹、西島 有澤、下口、青山 山下、笹、吉田	・令和5年度事業計画について ・令和6年度事業計画について ・その他
ケアカンファレンス	1/15	久保田、丹、西島 有澤、下口、青山 山下、笹、吉田 自研：河村	・特定プランの見直しについて ・ケアの状況チェック
ケアカンファレンス （臨時）	1/30	久保田、丹、西島 有澤、下口、青山 山下、澤田、石橋	・利用者の現状と課題について ・原因分析と対応策について
給食会議	2/8	久保田、西島 GH：山田	・食事の振り返り ・今後の行事食・誕生日食 ・残菜調査 ・その他
入居判定会議	2/13	久保田、丹、西島 青山、澤田、吉田 加藤	・利用申込書、利用者基本情報、アセスメントシート、 簡易認知症チェックによる入居判定
職員会議	2/13	久保田、丹、西島 青山、澤田、吉田 有澤、笹、山下	・令和5年度事業計画について ・令和6年度事業計画について ・その他
ケアカンファレンス	2/21	丹、西島、青山、 有澤、澤田、 吉田、山下、 自研：河村	・特定プランの見直しについて ・その他
職員会議	3/12	久保田、丹、西島 青山、下口、荒木 有澤、笹	・令和5年度事業計画について ・令和6年度事業計画について ・その他
ケアカンファレンス	3/13	丹、西島、青山、 有澤、吉田、 山下、自研：辻	・特定プランの見直しについて ・その他
給食会議	3/14	久保田、西島 GH：山田	・食事の振り返り ・今後の行事食・誕生日食 ・残菜調査 ・その他
入居判定会議	3/27	丹、西島、下口 有澤、吉田	・利用申込書、利用者基本情報、アセスメントシート、 簡易認知症チェックによる入居判定

委員会

委員会名	開催日	参加者	主な議題
事故予防委員会	1/15	久保田、丹、山下	・ 12月発生の事故について ・ 12月発生のヒヤリハットについて
身体拘束等適正化及び虐待防止委員会	1/23	久保田、西島 有澤、下口、荒木 青山、笹、山下	・ 身体拘束等、虐待の有無の確認 ・ 虐待とも取れそうな事例について
感染対策及びまん延防止検討委員会	1/30	久保田、有澤 西島、鹿島	・ コロナウィルス感染症について ・ インフルエンザウィルスについて
感染対策及びまん延防止検討委員会（臨時）	2/6	久保田、有澤、 西島、鹿島、丹	・ 職員同居家族のコロナ感染について
事故予防委員会	2/13	久保田、丹、山下	・ 1月発生の事故について ・ 1月発生のヒヤリハットについて
感染対策及びまん延防止検討委員会	2/27	久保田、有澤 西島、鹿島	・ コロナウィルス感染症について ・ インフルエンザウィルスについて
事故予防委員会	3/13	久保田、丹、山下	・ 2月発生の事故について ・ 2月発生のヒヤリハットについて
感染対策及びまん延防止検討委員会（臨時）	3/19	丹、有澤、吉田 西島、荒木、青山 山下	・ 入居者様コロナ発症について ・ 感染拡大防止のための対策について
感染対策及びまん延防止検討委員会（臨時）	3/20	丹、西島、荒木 青山、山下、澤田	・ 入居者様コロナ発症について ・ 感染拡大防止のための対策について
感染対策及びまん延防止検討委員会	3/29	久保田、有澤 西島	・ 令和5年度感染症等に関わる研修について ・ コロナウィルス感染症発症拡大終息について

令和5年度（1月～3月） 研修

事業所名：ハーブガーデン

研修

[illegible]

令和5年度（1月～3月） 行事

事業所名： ハーブガーデン

行事

行事名	開催日	参加人数	参加者
新春映画上映会	1/1～ 1/3	20名	利用者20名
初詣	1/1	6名	久保田、丹 利用者4名
1月入居者懇談会	1/6	39名	久保田、丹 利用者37名
図書館人形劇講演会	1/10	37名	青山、澤田、久保田 利用者37名
運動レク（ボッチャ）	1/16	31名	下口、府栄野 利用者29名
リアル野球盤（停電時）	1/22	28名	笹、下口、荒木 利用者25名
特定レク（百人一首）	1/24	20名	下口、笹、吉田 利用者12名
温泉の日（お花風呂）	1/26	46名	西島、澤田 利用者44名
うきうきショッピング	1/11 1/25	21名	下口、荒木 利用者17名
書道クラブ	1/30	7名	下口 利用者6名
うきうきショッピング	2/5 2/28	23名	下口、荒木 利用者19名
うきうきショッピング	3/11 3/27	20名	下口、荒木 利用者16名
節分レク	2/2	42名	山下、澤田、笹 利用者39名
2月入居者懇談会	2/3	43名	久保田、丹 利用者41名
運動レク（軽運動）	2/13	30名	丹、青山 利用者28名
3月入居者懇談会	3/2	40名	久保田、丹 利用者38名
運動レク（パットゴルフ）	3/12	24名	下口、笹 利用者22名
ピンネカラオケ部会発表会観賞	3/17	17名	丹 利用者16名
特定レク（テーブルカーリング）	3/28	18名	澤田、府栄野、石橋 利用者15名

令和5年度 第4四半期

事業目標と結果 (事業所名：リハ ヒーリング・ハーブ)

(令和5年度 運営ビジョン・運営方針)

運営 ビジョン	社会福祉法人明和会は福祉を通して明るく豊かな地域社会を作ります。	令和5年度の具体的な方針	脳卒中の後遺症に特化した事業所として滝川市に浸透し「あそこに行けば必ず良くなる」と言ってもらえる事業所になる。そのために信頼されるトレーナーを育て、効果的なパワーリハビリを提供する。
------------	----------------------------------	--------------	---

(全体総括)

1月から3月にかけて、会議、訪問、SNS等で積極的に事例、取り組み等の配信を行った。結果、新規の契約数8名で、内、脳卒中の後遺症の方は5名と徐々に増えている。
また、年間を通して、事例の作成に向けたカンファレンスや積極的な運動教室の開催など、リーダの育成に向けてのアクションの実施も出来たと感じている。次期のアクションとしては、更に脳卒中のリハの様子等をSNSで積極的に配信し、多くの脳卒中の方が利用されている場所であるアピールをしていきたい。

項 目	仲間の視点	お客様の視点	ビジネスの視点
運営方針	信頼できるリーダーを作る。	・信頼できるプロのトレーナーがいる。 ・行きたくなる、改善させてくれる場所がある。	脳卒中の後遺症の改善からリハビリの必要性の高い顧客を確保し、稼働の向上と運営の安定を図る。
KPI 重要業績 評価指標	リーダー1名を作る。	脳卒中の利用者の介護度改善者 15名/年以上	今期売上予算の達成に向けて新規契約数 要介護1 3名/月 要介護2 4人/月を目指す。
達成方法 KPI達成に 向けた プロセス	・育成計画を作成する。 ・内部研修を作成する。 ・事例を配信する。	パワーリハビリ指導員 認定資格研修1名参加 ・指導力の向上 ・改善率の向上	脳卒中後遺症の改善実績をPRする。 ・SNSでの事例の配信 ・各会議、訪問、見学会等での取り組みの状況の報告
結果	育成計画の1つでもあるパワーリハビリ基礎研修を受講した職員を中心に月に1回のカンファレンス、事例作成の勉強会を実施するなど、内部の指導力の強化に繋がっている。	改善者7名/年 (内、卒業者3名)	契約数30件/年 (内、脳疾患10名)
次期へ向けて	全職員でR6年度に向けた事業計画、達成に向けた、アクションの共有を行い、各自の目標設定に向けた、面談を実施する。	研修会、学会等への積極的な参加で最新の知識、技術の向上を図り、チーム全体の指導力の向上を図る。	居宅支援事業所との連携と、今年度の利用者確保に向け行ってきたPRの評価を行いR6年度に向け、PRの見直しを行う。

【運営報告】

事業所名： リハヒーリング・ハーブ

項 目	年度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
基準人数		800	920	880	840	920	880	840	880	880	760	800	920	10,320
延利用人数	R4	506	498	531	507	556	537	510	532	466	464	499	580	6,186
	R5	528	569	582	554	520	501	504	529	546	519	513	520	6,385
稼働率	R4	63.3%	54.1%	60.3%	60.4%	60.4%	61.0%	60.7%	60.5%	53.0%	61.1%	62.4%	63.0%	60.0%
	R5	66.0%	61.8%	66.1%	66.0%	56.5%	56.9%	60.0%	60.1%	62.0%	68.3%	64.1%	56.5%	62.0%
事業活動収入計	R4	2,828	2,741	2,840	2,887	2,989	2,840	2,818	2,915	2,578	2,679	2,715	3,024	33,853
	R5	2,992	3,128	3,164	3,102	3,033	2,985	2,866	3,040	3,133	3,042	3,206	3,089	36,779
	R5 (フィットネス)	40	91	52	50	41	62	62	62	62	35	97	52	707
当期資金収支差額		-289	-82	-8	-391	-258	-139	-381	-156	-222	-253	-165	1,011	-1,334
職員数	40時間	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	-
	パート	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	-

会議

会議名	開催日	参加者	主な議題
全体ミーティング	1/17	有馬、田中、奈良、吉田、貝森、本間、池野、犀川	1.報告・連絡事項（担当者会議、お試し新規利用者、利用終了者について、事故ヒヤリハット報告） 2.検討事項（事例作成に伴った職員の勤務体制について） 3.感染・事故対策委員会より 4.部門ミーティング（収入・収支部門報告） 5.事例対象者について
全体ミーティング	2/14	有馬、田中、高橋、奈良、齋藤、吉田、貝森、本間、池野、犀川	1.報告・連絡事項（担当者会議、お試し新規利用者、利用終了者について、事故ヒヤリハット報告） 2.検討事項 3.感染・事故対策委員会より 4.部門ミーティング（収入・収支部門報告） 5.事例について途中経過の報告
全体ミーティング	3/14	有馬、田中、高橋、奈良、齋藤、吉田、貝森、本間、池野、犀川	1.報告・連絡事項（担当者会議、お試し新規利用者、利用終了者について、事故ヒヤリハット報告） 2.検討事項 3.感染・事故対策委員会より 4.部門ミーティング（収入・収支部門報告） 5.完成した事例（仮）の報告

委員会

委員会名	開催日	参加者	主な議題
感染対策委員会	1/17	有馬、田中、奈良、吉田、貝森、本間、池野、犀川	・地域感染症状況について ・室内の加湿換気の再確認、周知徹底 ・手洗い、うがい、体調管理の励行 ・新型コロナウイルスについて ・胃腸炎、咽頭結膜熱 感染対策の注意喚起
感染対策委員会	2/14	有馬、田中、高橋、奈良、齋藤、吉田、貝森、本間、池野、犀川	・地域感染症状況について ・今期のインフルエンザの動向と傾向 ・手洗い、うがい、体調管理の励行 ・室内の加湿器稼働、定期的な換気 ・新型コロナウイルスについて ・咽頭結膜熱、A郡溶血性レンサ球菌咽頭炎 警戒レベル
感染対策委員会	3/14	有馬、田中、高橋、奈良、齋藤、吉田、貝森、本間、池野、犀川	・地域感染症状況について ・インフルエンザ、新型コロナウイルス感染予防対策について インフルエンザ定点把握感染症 全道 27.35 滝川市 15.5 と増加傾向 ・手洗い、うがい、体調管理の励行 ・咽頭結膜熱、A郡溶血性レンサ球菌咽頭炎、RSウイルス 警戒レベル
事故再発防止委員会	1/17	有馬、田中、奈良、吉田、貝森、本間、池野、犀川	・1月インシデント及び事故状況集計結果に基づき事業所毎の傾向から再発防止に向けた話し合い
事故再発防止委員会	2/14	有馬、田中、高橋、奈良、齋藤、吉田、貝森、本間、池野、犀川	・2月インシデント及び事故状況集計結果に基づき事業所毎の傾向から再発防止に向けた話し合い
事故再発防止委員会	3/14	有馬、田中、高橋、奈良、齋藤、吉田、貝森、本間、池野、犀川	・3月インシデント及び事故状況集計結果に基づき事業所毎の傾向から再発防止に向けた話し合い
第三者委員会	1/17	有馬、田中、奈良、吉田、貝森、本間、池野、犀川	・利用者からの苦情及び虐待に関する直接受付に向けた整備 ・苦情受付簿確認、件数0件）

委員会

委員会名	開催日	参加者	主な議題
災害対策委員会	2/14	有馬、田中、高橋、奈良、齋藤、吉田、貝森、本間、池野、犀川	・災害備蓄品についての確認
身体拘束・虐待・苦情委員会	3/14	有馬、田中、高橋、奈良、齋藤、吉田、貝森、本間、池野、犀川	・事業所における身体拘束・虐待・苦情に関する現状の情報共有 ・サービス向上へ繋げるための具体的な取り組み ・身体拘束廃止に関する指針について